

特集

女性のチャレンジ支援事業



第5回「8の日サロン」（10月8日開催）

当センターでは『8の日サロン』および『8の日マルシェ』・『ビズ・チャレンジ相談』・『チャレンジシンポジウム』と女性のチャレンジ支援事業を今年度も実施しました。これらは平成16年度から形を変えながら継続してきたものです。今では、起業をし、社会参画をしている卒業生が100名を超えていました。

平成28年4月には女性活躍推進法が全面施行され、誰もが活躍できる社会の実現を求める中、女性の潜在力の発揮が、経済を成長軌道に乗せる原動力として期待もされています。

センターではこれからも、生活に裏打ちされた女性の持つ知恵や知識などの能力を発揮し、資格や特技を生かして起業をし、地域社会の活力となるよう支援を行います。ぜひご利用ください。

「G-NET しが」とは…

滋賀県立男女共同参画センターの愛称で、「Gender-Networkしが」の略。ジェンダー問題を見据えて、男女共同参画のネットワークを広げていこうという思いをこめたものです。

— CONTENTS —

- ★「8の日サロン」「8の日マルシェ」
- ★ビズ・チャレンジ相談
- ★チャレンジシンポジウム
- ★女性活躍推進課からのお知らせ
- ★男女共同参画相談室より ほか



「8の日サロン」「8の日マルシェ」

平成28年度「8の日サロン」の
テーマと講師

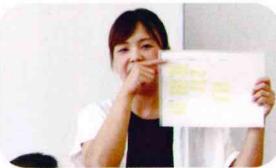
	講座テーマ	講 師
1 導入編	夢を実現する心の整理術	片山あづさん (Woman's Ship代表)
2	時間管理のKnow-how	野瀬美奈子さん (Woman's Ship)
3	出店までのあれこれ	北野麻紀子さん (Woman's Ship)
4 入門編	Webによる集客のための工夫	斎藤清香さん (Woman's Ship)
5	自己力の活かしかた	田中晶子さん (シニア産業カウンセラー)
6	How To 接客	服部千草さん (Woman's Ship)
7	PR活動はこのように!!	山田真由子さん (キャリアモチベーター)
8 フォローアップ編	起業してみたいあなたへ	西山彰子さん (an fun 代表)
9	キャリアデザインで輝くわたしへ	矢倉由美子さん (キャリアカウンセラー)
10	夢を叶え続けるPoint“仲間づくり”	片山あづさん (Woman's Ship代表)



「既に起業をしているが、思いどおりにいかない」「さらにステップアップしたい!」「私も出店してみたい!」と思っている女性に、情報交換や仲間づくり、起業ノウハウ習得のチャンスを提供する講座です。1月までに、サロンはのべ169人の参加、マルシェはのべ49店舗の出店がありました。

8の日サロンに参加させていただく事で自分の知らない事、どこに聞けばいいかわからないことを教えていただき、大変ありがとうございます。

中村良江さん(高島市在住/カイロプラクター)



多岐にわたる内容の講座で、一つひとつの不安がヤル気に変わっています。専門的な知識や先生の実体験など貴重なお話を聞かせていただき、感謝しています。

泉千恵さん(湖南市在住/「Atelier Licca」)

「8の日サロン」参加者の声

自分と同じ悩みを持っている仲間と出会い、自分では気づかない解決策を学べて毎回が楽しみです。

栗本ひろみさん(彦根市在住/「sherry」)



自分のやりたいことにチャレンジする女性の中で、毎回パワーをもらって帰っています。形は違っても一緒に前に向く気持ちになれる所がとてもいいです。

山本和泉さん(東近江市在住/「ビューティーアドバイザー」)

「8の日マルシェ」出店者の声



川崎智美さん(近江八幡市在住/「Honey Sweets」)

自宅でネイルとハンドメイドのサロンをしていますが、1人でやっていると、情報もなく、不安が募っていました。そんな時に、G-NETメイツメールで8の日サロンの開催について知り、マルシェにも参加をしました。自分のやっていることを皆さんに知ってもらい、自信になりました。

起業はしたけど、これからどうしようと同じ悩みを持っている仲間にたくさん出会うことができ、横のつながりができました。

サロンには皆出席しています。このような仲間が集まる場所をいつも、いつまでも提供していただければいいなと思います。

前田智子さん(湖南市在住/「パラソル」)

調理師の資格を生かして、近いうちに自分の店を持ちたいと思っています。友人から、センター内の厨房を無料で使わせていただけるということを聞き、マルシェ出店に飛びつきました!!

毎回作るランチボックスを皆さんに喜んでいただいていることが、自信とやる気につながっています。

サロン参加者の中には、無料託児を利用しておられる方もいて、その行き届いたサービスを友人に広めたいと思います。



ビズ・チャレンジ相談

相談対応：公益財団法人滋賀県産業支援プラザ（滋賀県よろず支援拠点）

「起業したい！」「地域活動・NPO活動などを発展させて収益事業展開したい！」「ビジネスをもっと広げたい！」などとチャレンジする女性をサポートする事業。1月末までに、のべ33人の利用がありました。

その様子をお伝えします。

西山 「こんにちは。今日は、平田さんの作品持参ですね」

平田 「はい。この夏、マルシェに出店した時に、ナチュラル感がいいとお客様に言っていただいたので年中着用できるものを作ってみました。」

西山 「いいじゃないですか。

プレスの際にどんなコーディネートをするかで商品の印象もかわりますからね。」

平田 「そうですね。

今日はセーターとの重ね着スタイルの提案です。

西山さんには、5月から私の相談を聞いていただいているが、毎回自分の気持ちが整理できて充実します。今日もよろしくお願ひします。」



相談対応：西山彰子さん

西山 「よかったです。積極的につながりに行くことは必須ですね。

名刺も『ひなたぼっこ』の屋号がうまく入ってプラスアップできることですし、自信を持って広報することが大事ですね。」

平田 「がんばります。SNSによる広報がまだやりきれてなくて…。次の課題でしょうか。」

西山 「あまり一つのことこだわりすぎて、本来の良質な製品の提供という目的を忘れてはいけませんよ。」



平田 「私の曾祖父は麻織物、そして祖父はちぢみ生地を扱っていた近江商人だったと母から聞きました。運命的なものを感じているんです。焦らず、でも私の想いは曲げずにチャレンジしたいと思っています。」

西山 「応援しますよ。」

平田 「一人でできることは限られています。応援してくださったり、アドバイスをくださる方がいらっしゃることで力が湧いてきました。」



西山 「平田さんは、洋服の製造と販売ということがはっきりしていて方向性がぶれないからいいですよ。」

平田 「でも、なかなか想いが言葉にならなくて、西山さんは迷惑されているのではないかと気になります。」

西山 「チャレンジしたいという想いが強いほど、想いが先走る、そういうものですよ。その想いを具体化するお手伝いをするのが私の役目、この相談の意義ですから、心配無用ですよ。ところで販売委託先の検討はどうですか。」

平田 「洋服を中心に快く置いて下さる方がいらっしゃいます。G-NETのセミナーに参加しなければ知り合えなかつた方々に協力いただいています。」



相談者：平田真弓さん(東近江市在住)

平田 「そうですよね。

私には近江上布伝統産業会館に勤めていたご縁もありますし、その麻生地を使うことをひとつの手段として、洋服作りに長く携わりたいと思っています。」

西山 「お客様が、『ひなたぼっこ』の平田さんにお願いすれば、永く愛用できるオリジナル製品を作ってもらえるという安心感を持つために、どんなことができるかをもう少し具体的に事業計画書に入れるといいですね。」



専門の相談員があなたの課題に対し、丁寧にアドバイスや情報提供を行います。相談は予約制です。当センターへの連絡をお待ちしています。

チャレンジシンポジウム

平成28年10月15日(土)

先輩起業家の体験談やアドバイスから、起業にむけてチャレンジしたいと意欲を持つ女性が、ライフステージが変わっても切れ目なく思いを持ち続けたり、自らのスキルアップを図るために開催しました。



基調講演では、株式会社夢工房（神戸市）の代表取締役 田中裕子さんから、ご自身のキャリアを生かした“人に優しい”会社の設立まで、また、その後の“わくわく愉しむ”自分らしい生き方について等、興味深いお話をいただきました。



事例発表では県内在住のお二人に起業のきっかけや継続的に夢をカタチにするための工夫を具体的にお話しいただきました。

藤岡いづみさん
(野洲市在住)
『Vegetate』代表
野菜ソムリエプロ

提中知子さん
(高島市在住)
『食と養生のサロンつむぎ』主宰
国際薬膳師・国際薬膳調理師

チラシデザイン：木村 泰江さん
(大津市在住 /『ふわりでざいんわーくす』)



情報交換会

(各テーブルのコーディネーターを中心に進めていただきました)

起業支援相談

(滋賀県商工会連合会、滋賀県産業支援プラザ)

出店ブース



当センターでは、県内各地での取り組みを連携させて、女性の多様な生き方の実現や、女性の潜在力が生かせる支援を今後も行う予定です。

滋賀県女性活躍推進課からのお知らせ

男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受賞

○受賞者

高橋 啓子さん

聖泉大学副学長・元滋賀県男女共同参画審議会委員

○ご功績について

滋賀県立婦人センター（現滋賀県立男女共同参画センター）開設当初から相談業務に携わり、相談室の円滑な運営に努め、現在の相談業務の礎を築かれました。現在も滋賀県立男女共同参画センターの相談員を側面から支援するスーパーバイザーとしてセンター相談室の運営を支援していただけます。

また、滋賀県男女共同参画懇話会メンバーとして滋賀県男女共同参画推進条例の制定に向けた提言、滋賀県男女共同参画審議会委員として男女共同参画計画の改定等に寄与していただきました。



内閣府では、多年にわたり男女共同参画社会に向けた気運の醸成等に功績のあった方や、各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきた方などを顕彰することによって、豊かで活力ある男女共同参画社会の形成に資することを目的として、内閣総理大臣表彰を行っています。平成28年度は全国で11名の方が受賞されました。

しがの女性活躍応援フォーラムを開催！

平成29年2月4日 〈会場〉県立男女共同参画センター

〈主催〉滋賀県、仕事と生活の調和・女性活躍推進会議しが

第一部・基調講演

「女性が活躍する社会に向けて
～私が伝えてきたこと、いま伝えたいこと～」

講師 **国谷 裕子さん**（キャスター）

大阪府生まれ。79年、米のブラウン大学卒業。81年、NHK「7時のニュース」英語放送の翻訳・アナウンスを担当。89年、同衛星放送「ワールドニュース」キャスター。93年から16年3月まで同「クローズアップ現代」のキャスターを担当。98年放送ウーマン賞、02年菊池寛賞、11年日本記者クラブ賞、16年ギャラクシー賞特別賞



国谷さんから、女性の活躍推進のためには「女性から発言すること」と「周囲が理解を示すこと」が大切であることを、ご自身のキャリア、取材内容やデータも交えながらわかりやすくお話しいただきました。

第二部・パネルディスカッション

「女性の活躍は滋賀の元気!!」

コーディネーター **京樂 真帆子さん**（滋賀県立大学教授）

パネリスト **前田 賢一さん**（株式会社コクヨ工業滋賀代表取締役社長）
近森 桂子さん（株式会社エースオブハーツ代表取締役）
太田 直子さん（地域防災アドバイザー）

滋賀県知事 **三日 大造**

パネリストの皆さんに現在の取組や課題をお話しいただき、最後にコーディネーターの京樂さんが、女性には「多様な活躍の場」があり、女性が活躍するためには「男女共同参画」と「多様な選択肢」が必要であるとまとめられました。



滋賀県商工観光労働部女性活躍推進課

電話番号 077-528-3771 ファックス番号 077-528-4807

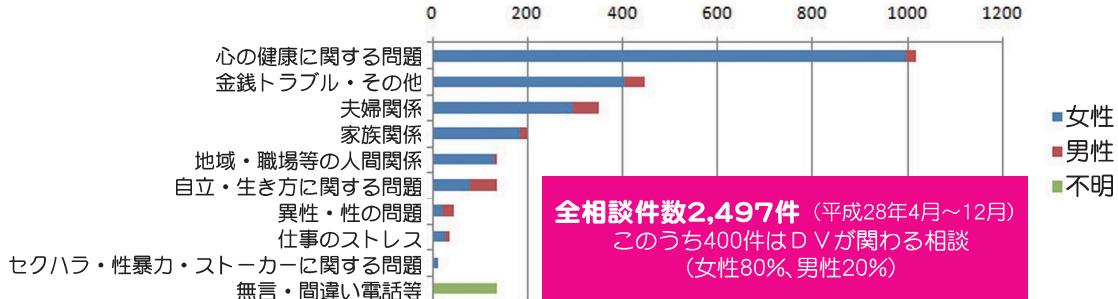
メールアドレス fg00@pref.shiga.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.shiga.lg.jp/c/danjo/index.html>

男女共同参画相談室より

男女共同参画相談室では、男女差別、夫婦や家族、その他さまざまな人間関係における悩み、離婚やDVなどの相談を専任の相談員がお受けしています。下記は、平成28年4月～12月における相談件数です。

相談内容(平成28年4月～12月)



ひとりで悩まず相談を 【相談専用電話】 0748-37-8739

★男女共同参画相談室★

専用電話にお電話いただければ、直接相談室につながります。匿名でも結構です。
まずはお電話ください。電話相談の後、ご希望に応じて面接相談をお受けします。
個別にじっくりと悩みや問題をお聴きし、解決に向けて一緒に考えていきます。
※男性相談の場合、男性の相談員の対応もできます。

さらに、総合相談の後、ご希望に応じて専門相談につなぎます。予約制ですので
まずは専用電話にお電話ください。

◆総合相談（電話・面接・カウンセリング）◆

火・水・金・土・日曜日 9:00～12:00 13:00～17:00
木曜日 9:00～12:00 17:00～20:30

◆法律相談◆（要予約）

◆DVカウンセリング◆（要予約）

無料相談

秘密は
厳守します。

※無料託児有り（7日前までに要予約）

★無料託児★ 7日前までに要予約(各講座、相談等のお申し込みと同時にご予約ください)

幼稚園では初めて託児を利用される方でも、安心して預けていただけるように細心の注意を図るとともに、楽しい保育を心がけています。

<託児をご利用いただける年齢> 生後6か月～就学前

<保育をお断りする場合>

熱が37.5度以上、もしくは体調不良と思われる場合、医療的ケアが必要な場合

<その他> 限られた場所とスタッフで異年齢の集団託児を行う都合上、保育が困難となった場合はお迎えをお願いする場合がありますので、ご理解をお願いします。



JR近江八幡駅下車南口より500m（徒歩10分）
またはJR近江八幡駅南口から近江バス
「男女共同参画センター前」下車



G-NETしが

滋賀県立男女共同参画センター情報誌
vol.32

発行日／平成29年3月25日
編集・発行／滋賀県立男女共同参画センター
〒523-0891
滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4
【TEL】0748-37-3751
【FAX】0748-37-5770

【E-mail】g-net@pref.shiga.lg.jp

【HP】http://www.pref.shiga.lg.jp/c/g-net/

【開所時間】午前9時～午後9時

【休所日】月曜日(祝休日除く)・祝休日の翌日・年末年始・施設点検日